

アクセスマップ(会場案内図)



学校法人昌賢学園

ぐんま県民カレッジ連携講座

平成24年度

群馬医療福祉大学公開講座



公開講座会場：群馬医療福祉大学 (前橋キャンパス)

- 所在地 : 〒371-0823 群馬県前橋市川曲町191-1番地
(中央中等教育学校の東隣り)
- 電話 : 027-253-0294
- 駐車場 : 校舎北側の駐車場(学生駐車場)に停めて下さい。

～福祉と医療の風を地域に～

主催 群馬医療福祉大学
後援 前橋市 前橋市教育委員会 藤岡市 群馬県社会福祉協議会
上毛新聞社(株) 群馬テレビ(株)

学 長 挨拶

21世紀の日本社会では、歴史に残る大惨事であった東日本大震災の復興や少子高齢社会への対応が間に合わず、その対策が喫緊に迫られています。このような社会状況の中で、本学は、あらゆる人々が人生のどこかで関わるであろう福祉と医療を大きな柱としながら、社会の変化を敏感に察知し、常に社会のニーズに対応できる人材を育成し、知的・人的資源を積極的に地域に輩出しています。また、本学では生涯にわたって学ぶべき場所を提供すべく、専門的な知識をもつ教授陣が、学術的かつ体験的な研究成果を、学生だけでなく一般の人々に対しても、分かりやすく定期的に公開講座を開催発信しています。

今回は、障害を持ちながらも、夢に向かって走り続け、車椅子バスケットボール日本代表で、パラリンピックに4度も出場したという京谷和幸氏において頂き、講演をお願いしました。氏は障がい者に対して深い理解を示しながらも、健常者を含む若者達が、夢や希望を持たない、あるいは持てない日本の現状を憂えています。氏の生き方を通して、夢や目標を持って生きることの喜びや大切さを理解し、充実した人生を送りたいものです。氏の記念講演を含め、全7回で構成される公開講座を開催しますので、知的なひとときを楽しんでいただければ幸いです。

公 開 講 座 に つ い て

本講座は、本学における教育・研究の成果を広く社会に開放し、地域社会の福祉と医療の向上に資することを目的に実施しております。本年度も大学院の社会福祉学研究科、大学の社会福祉学部、看護学部、リハビリテーション学部、短期大学部の介護福祉学科等の教員が講師として、講座を開設いたしました。本講座案内をご参照していただき、ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

1 申し込みができる方 および 定員

どなたでも申し込みができます。ただし、第5回目（11月17日）の講演会は、定員が**250名**、それ以外の講座は、定員が**100名**となります。

2 経費

受講料等、経費は一切かかりません。無料です。

3 会場 および 開催期間

◇群馬医療福祉大学<前橋キャンパス>

所在地 〒371-0823 群馬県前橋市川曲町 191-1 番地

電話番号 027-253-0294

◇平成24年11月、全7回

4 申込方法

添付の「平成24年度群馬医療福祉大学公開講座申込書」に、必要事項をお書きの上、ファックスにて、申し込んで下さい。**10月26日（金）までに**、送付をお願いします。

申込先FAX番号：027-254-0294（公開講座担当係 白石宛）

5 その他

上履きをご持参願います。

平成24年度 群馬医療福祉大学公開講座一覧（全7回）

受講料：無料

回	開催日時	講座名	講師名	講義概要
1	11月2日 （金） 18：30～ 20：00	18：00～18：30	開 講 式	
		ノーマライゼーションと共生社会	久保田米蔵 （講師）	現在の日本社会は、お年寄りや妊婦、子ども、そして障がい者等社会的弱者に対して住みよく優しい共生社会と言えるでしょうか。法整備もされ改善されつつありますが、まだまだ不十分であり課題もあります。自分自身の問題として皆さんと一緒に考えてみませんか。
2	11月6日 （火） 18：30～ 20：00	高齢者の睡眠へのヒント	橋本 知子 （教授）	「高齢者の睡眠」ってあるの？こんな素朴な質問をひも解いてみたいと思います。そもそも「睡眠って何？」から始まって発達に伴って異なる睡眠を知って、高齢者になってからの睡眠へのヒントをお話しできればと考えています。
3	11月9日 （金） 18：30～ 20：00	正しい姿勢で健康寿命を延ばそう！	阿部 真也 （准教授）	年齢と共に骨量の減少が起こります。その結果、転倒しやすくなったり、動きたくなったりします。当講座では、加齢に伴う姿勢の変化が引き起こす問題や生活を維持するための正しい姿勢とは何かを学び、また正しい姿勢づくりのための体操の実演を予定しています。
4	11月13日 （火） 18：30～ 20：00	体位変換は、なぜ必要！！～安楽な姿勢や褥瘡予防に繋がる大切なケア～	関口喜久代 （教授）	自分で身体を動かすことが困難な利用者は、肉体的な苦痛や精神的苦痛を感じていることが多いです。人間の身体は凸凹がありますので、突起している部分に長時間、持続的に圧迫がかかったり、過度な安静等が身体上の弊害を生じたりすることもあります。麻痺や拘縮の状態を把握し、適切なケアが大切だと考えます。
5	11月17日 （土） 13：00～ 14：30	夢が人を成長させる～逆境からの挑戦～パラオリピックへの思いから学ぶこと	京谷 和幸 （障害者リクルーティングアドバイザー）	今、社会では、将来の夢や目標を見つけることが出来ない人達が増えています。この現状を打開するため、生き方を考え、夢や目標の実現に向け粘り強く取り組む姿勢が求められています。そこで、自分の生き方を見つめ、向上心を養うことなどの意識啓発を目的として、車椅子バスケットボール日本代表でもある京谷和幸さんをお招きし、お話を伺います。
6	11月20日 （火） 18：30～ 20：00	医療現場における事故とその対策	平賀 元美 （教授）	医療現場での事故がニュースになることがあります。どのような事故が起きているのでしょうか。そして、なぜ、事故は起きるのでしょうか。私たちが安全にそして安心して治療を受けるために、病院で行っていること、そして私たちにできることについてお話しします。
7	11月24日 （土） 13：30～ 15：00	昌賢公と本学の建学精神	中田 勝 （顧問教授）	本学の遠祖・昌賢公の人となり、本学の建学精神について、九流十家の図書と諸書を渉獵して、夫々に道標を立て、社会に寄与する人々の有様について、論ずるものであります。
		15：30～16：00	修 了 式（修了証書を授与します）	